

# 感染症対策改善セミナー

資料4

## (①専門家による学校訪問/②専門家による換気の検証)



手指消毒液は、児童生徒や職員等の動線上に設置し、消毒液補充時に日付をメモして貼り付ける等すると、使用量を把握しやすくなる



電話等を複数の職員で共有する場合、使用後に毎回消毒するのは煩雑であり、周辺に消毒液を置き、使用前後に手指消毒をするとよい



ビニールの飛沫防止シートは、手で触れる機会が多く、アルコールで消毒しにくいことが懸念される



換気扇の清掃状況で換気量が大きく変わり、換気量が十分であれば廊下の窓等を開ける必要がない



窓を開けて換気する場合には、引き違いにすると冷気が抑えられる